

# 仕事の振り返りシート（令和5年度実施分）

作成・更新日 令和6年6月28日

事業名	バイオマス活用調査事業	実施計画事業or一般事業	実施計画事業	市長公約	1-⑦	総合戦略	該当なし
		施策横断的な取組との関連性	SDGs	該当あり	コンパクトシティ	該当なし	スマートシティ

## 1. 基本情報

担当組織	部	市民生活部	予算中事業名	会計	事業計画	期間限定複数年度		
	課	気候変動対策課			新規or継続	継続事業		
	係	気候変動対策係			市単独or国県補助	市単独事業		
政策体系	体系コード	621	名称	根拠法令、条例等	目	義務or任意	任意的事業	
	基本目標	6	美しい自然、環境と調和するまちづくり	事業期間	開始年度	H29	実施方法	直営
	政策	2	地球環境に配慮したまちづくり		終了年度	-	事業分類	検査・調査事務
	施策	1	再生可能エネルギーの活用と省エネルギー対策の推進					

## 2. 事業概要と目的及び（基本計画期間内）目標値

### (1) 事業概要

事業概要	民間活力を活用しながら本市の資源を活かしたバイオマス発電の導入を促進する。
------	---------------------------------------

### (2) 目的

目的 (本事業によって成し遂げたい状態)	バイオマス発電を実施する場合に確保できる木質系、廃棄物系の量の見込みや発電量の見込みを把握する。	効果指標	単位	R3	R4	R5	R6	R7
		調査回数	回	0	0	3	3	0
		間伐の実施面積	ha		270	383	496	609

### (3) 目標値

## 3. 前年度の実績（活動及び費用対効果）説明

### (1) 活動実績

活動実績 (R5年度に行った主な活動内容)	木質バイオマス発電をはじめ、民間活力を活用した再エネ導入の可能性について国の支援策を研究した。	活動指標	単位	R3	R4	R5
		森林面積	ha		21,802	21,802
		事業費計	千円	0	0	0
		一般財源	千円			
		特定財源（国・県・他）	千円			
		(うち受益者負担)	千円			

### (2) 活動を説明する数値データ及び事業費の推移

### (3) 活動による効果

効果説明 (定量及び定性)	次年度のバイオマス調査業務業務委託に向け委託料の実勢価格や国の支援策などがわかった。	効果指標	単位	R3	R4	R5	指標の性質	R4とR5の比較
		調査回数	回	0	0	2	値が大きいほど良い	効果が上がった
		間伐の実施面積	ha	233.8	285.1	293.6	値が大きいほど良い	効果が上がった

### (4) 事業効果を説明する数値データの推移

↓選択して下さい

### (5) 費用対効果結果（自動判定）

費用（R5とR4の一般財源増減）	※10万円以上の増減により判断			効果		
効果（R5とR4の指標値増減）	効果が上がった指標数	2指標	効果が上がった	効果は変わらない	効果が下がった	
	効果は変わらない指標数	0指標				
	効果が下がった指標数	0指標				
	指標全体	効果が上がった				
費用	費用は下がった					
	費用の増減無し					
	費用が増加した					

## 4. 次年度に向けた検討

### (1) 令和5年度の事業実施における反省点、環境変化や関係者からの意見等を踏まえた検討課題、費用対効果向上のための課題

バイオマス発電に向けた市内の可能量等については、市単独での把握が困難であることから、今後は外部委託により市内のポテンシャルについて早期に調査を実施する必要がある。
---

### (2) 上記反省点及び課題を踏まえた、令和6年度及び令和7年度の取組

- 事業の在り方検討（廃止、休止、再編成、受益者負担の見直しなど）
- 事業効果を上げるための事務改善の検討
- 事業費の見直し検討
- 業務時間効率化のための事務改善の検討
- 特に検討事項無し（現状維持又は現状の計画通り）

取組説明	バイオマス発電のポテンシャルを把握するため、令和6年度に業務委託によりバイオマス活用可能性調査を実施する。
------	---

# 仕事の振り返りシート（令和5年度実施分）

作成・更新日 令和6年8月2日

事業名	再生可能エネルギー発電設備審査事務	実施計画事業or一般事業	一般事業	市長公約	該当なし	総合戦略	該当なし
		施策横断的な取組との関連性	SDGs 該当あり	コンパクトシティ	該当なし	スマートシティ	該当なし

## 1. 基本情報

担当組織	部	市民生活部	予算中事業名	会計	一般	事業計画	単年度繰り返し		
	課	環境政策課			款	4	新規or継続	継続事業	
	係	環境係			項	1	市単独or国県補助	市単独事業	
政策体系	体系コード	621	根拠法令、条例等	事業期間	目	5	義務or任意	任意的事業	
	基本目標	6			美しい自然、環境と調和するまちづくり	開始年度	H30	実施方法	直営
	政策	2			地球環境に配慮したまちづくり	終了年度	—	事業分類	許認可・審査事務
	施策	1			再生可能エネルギーの活用と省エネルギー対策の推進		事業との調和条例		

## 2. 事業概要と目的及び（基本計画期間内）目標値

### (1) 事業概要

事業概要	「佐野市自然環境等と再生可能エネルギー発電設備設置事業との調和条例」に基づき、再生可能エネルギー発電設備設置の届出の受理、許可申請の審査、適正管理の指導等の事務を行う。
------	--

### (2) 目的

目的 (本事業によって成し遂げたい状態)	自然環境等と調和のとれた再生可能エネルギー発電設備の設置
-------------------------	------------------------------

### (3) 目標値

効果指標	単位	R3	R4	R5	R6	R7
届出件数	件	31	16	20	20	20
許可申請件数	件	12	12	15	15	15
適正管理の指導件数	件	5	7	10	10	10
自然エネルギーを利用している世帯の割合	%	15.8	16.6	17.4	18.2	19.0

## 3. 前年度の実績（活動及び費用対効果）説明

### (1) 活動実績

活動実績 (R5年度に行った主な活動内容)	届出の受理、許可申請の審査、佐野市再生可能エネルギー発電設備設置審議会の開催、適正管理の指導
--------------------------	--

### (2) 活動を説明する数値データ及び事業費の推移

活動指標	単位	R3	R4	R5
届出件数	件	31	15	43
許可申請件数	件	12	12	6
適正管理の指導件数	件	5	7	7
事業費計	千円	152	114	84
一般財源	千円			
特定財源（国・県・他）	千円	152	114	84
（うち受益者負担）	千円	152	114	84

### (3) 活動による効果

効果説明 (定量及び定性)	自然環境等と調和のとれた再生可能エネルギー発電設備が設置される。
------------------	----------------------------------

### (4) 事業効果を説明する数値データの推移

効果指標	単位	R3	R4	R5	指標の性質	R4とR5の比較
届出件数	件	31	15	43		
許可申請件数	件	12	12	6		
適正管理の指導件数	件	5	7	7	値が小さいほど良い	効果は変わらない
自然エネルギーを利用している世帯の割合	%	13.7	13.5	16.2	値が大きいほど良い	効果が上がった

↓選択して下さい

### (5) 費用対効果結果（自動判定）

費用（R5とR4の一般財源増減）		※10万円以上の増減により判断
効果（R5とR4の指標値増減）	効果が上がった指標数	1指標
	効果は変わらない指標数	1指標
	効果が下がった指標数	0指標
	指標全体	効果が上がった

費用	効果		
	効果が上がった	効果は変わらない	効果が下がった
費用が下がった			
費用の増減無し			
費用が増加した			

## 4. 次年度に向けた検討

### (1) 令和5年度の事業実施における反省点、環境変化や関係者からの意見等を踏まえた検討課題、費用対効果向上のための課題

工事中の再生可能エネルギー発電設備地の土砂が雨で流出する事例や、設置後の再生可能エネルギー発電設備地に雑草が生い茂るなどの事例が生じており、指導している。
---

### (2) 上記反省点及び課題を踏まえた、令和6年度及び令和7年度の取組

- 事業の在り方検討（廃止、休止、再編成、受益者負担の見直しなど）
- 事業効果を上げるための事務改善の検討
- 事業費の見直し検討
- 業務時間効率化のための事務改善の検討
- 特に検討事項無し（現状維持又は現状の計画通り）

取組説明	申請者及び施工業者等へ、工事中及び設置後ともに、適正な管理について、周知啓発する必要がある。
------	--